**水の東西**

**●　次の空欄を文章中の語句で補え。**

日本（東）の水

西洋（西）の水

流れる水

p.33.l.9

噴き上げる水

時間的な水

p.35.l.4

空間的な水

対比

①初め～p.33.l.9

鹿おどしを見て思うこと。

・我々に〔　　　　　　　〕を感じさせる。

↓　　　〔　　　〕の流れか〔　　　〕の流れか？

・せき止め、刻む

　　　　　　↓

・〔　　　　　　　　　　　〕の存在を強調

　ニューヨークでは、〔　　　　　　〕よりも〔　　　　〕の

　ほうが人々の心をくつろがせる。　　　　　　　　　　＝

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　水の〔　　　　〕

音をたてて〔　　　　〕に静止しているよう。

②p.33.l.10～p.35.l.4

西洋の〔　　　　　〕を見て思うこと。

　・噴水は〔　　　　　〕の中心。　・噴水は壮大な水の〔　　　　〕

西洋の〔　　　　〕的な事情

これだけが日本人が噴水を作らなかった理由ではない。

見えない水

p.36.l.5

目に見える水

③p.35.l.5～p.36.l.5

日本の伝統の中に噴水が少ないことについての考察。

空気が乾いているので人々が

噴き上げる水を求めた。

ローマ以来の水道の技術が

噴水の発達に有利だった。

　・日本人にとって水は〔　　　　　　　　　　　　〕が美しい。

　・水は〔　　　　　　〕する対象ではない。

・「行雲流水」…〔　　　　　　　　　　　　　　〕心の現れ。

日本人が

〔　　　　　　　　　　〕

行為の極致を表す仕掛け

**「鹿おどし」**

④p.36.l.6～終わり

〔　　　　　　　　　　　　〕だけが

大切なら水を見る必要さえない。

　　　　　　＝

断続する音の間隙に流れるものを

〔　　　　〕に〔　　　〕で味わえばよい。

日本人の心の特徴